年　組　番　名前

教材１－Ｅ－(1)の解答　**古代から中世までの出来事**

次の（ア）～（ク）の説明はどの時代のものであるかを、【表】の中の①～⑨から選び、番号で答えなさい。

【表】

①縄文	②弥生	③古墳	④飛鳥	⑤奈良	⑥平安	⑦鎌倉	⑧南北朝	⑨室町

【出来事】

（ア）　将軍のあとつぎをめぐり細川氏と山名氏の対立が深まり、11年の戦いが起きた。

（イ）　元は武力を背景に日本に国交をせまり、2度にわたり九州に大軍を送ってきた。

（ウ）　天皇家が主導権をもつ国家をつくるため、中大兄皇子と中臣鎌足は蘇我氏をたおして政権をにぎった。

（エ）　強く反対していた蝦夷たちを、朝廷は坂上田村麻呂を征夷大将軍に任命して、しずめた。

（オ）　軍事力を強めた平将門や藤原純友らは、武士団を動かして大規模な反乱を起こした。

（カ）　院政を行っていた後鳥羽上皇は、幕府をたおそうとして兵をあげたが敗れ、幕府は西日本の支配を強めた。

（キ）　地侍と農民が一向宗の信仰で固く結びついて、守護大名をたおして約100年間も自治を続けた。

（ク）　律令に基づいて政治を行う律令国家をつくるために、大宝律令を定めた。

（ア）	（イ）	（ウ）	（エ）	（オ）
⑨	⑦	④	⑥	⑥

（カ）	（キ）	（ク）
⑦	⑨	④

それぞれの説明文を、教材６－①の表にあてはめて記入してみよう。
出来事を、時代の流れの中でまとめることができます。